

きずな

10月号(神無月)

赤磐市立山陽東小学校

学力・学習状況調査の結果から見えること

今年の4月19日(火)に、全国学力・学習状況調査(6年対象)、岡山県学力・学習状況調査(3~5年対象)が実施されました。その結果について報告いたします。

【全国学力調査について】

6年生は、平均正答率で国語A問題(基礎的な知識を問う問題)が、全国平均を2ポイント程度上回りましたが、その他の国語B問題(活用する力を問う問題)、算数A問題、B問題ともに、全国平均を下回りました。主な傾向は、次のとおりです。

- 国語では、漢字の読み書きや、ことわざの学習では、全国平均を上回る正答率となっています。その一方で、示された条件に基づいて書く設問での正答率が低くなっています。
- 算数では、計算問題が概ね全国平均に近い値となっていますが、図形や数量関係(式の意味や数値の関係を説明する内容)の学習に課題が見られ、正答率が低くなっています。
- 児童への質問による学習状況調査では、学習への意欲や家庭学習の時間、テレビやゲームに関する家庭でのルール等、どの項目も前向きな回答が非常に多く、よい学習習慣、生活習慣がついていることが明らかになりました。

【岡山県学力調査について】

今年度から始まった3~5年の岡山県学力調査ですが、6年生の学力・学習状況調査と同様の傾向を示しています。問題別の正答率についても、基礎基本となる漢字・計算問題は比較的良好な数値でしたが、目的に応じて書いたり、説明をしたりする問題には課題が見られました。

【今後の取組について】

学習の基礎基本となる漢字や言葉の学習、計算に一定の成果が見られるのは、各学年で継続して復習を繰り返してきた結果だと考えています。中学校ブロックで取り組んでいる「桜が丘中学校区統一テスト」や、家庭学習も一定の効果をあげていると考えます。

こうした、効果ある取組を継続するとともに、課題となっている部分については、授業の工夫を進め、自分の考えを書いたり話したりする活動をさらに取り入れていきます。

東小のそよ風③ 運動会でうれしかったこと

先日の運動会では、多くの保護者の皆様、地域の方々においでいただき、好天のもとで無事に開催することができました。多くのご声援、本当にありがとうございました。

運動会で見せる子どもたちの姿は、それまでの練習の成果です。最初の頃に、できなくて何度も練習していた子どもたちが、自信をもって堂々と演技をしている姿は素晴らしく、どの種目も見応えがあるものでした。そして、運動会を支える裏方となっていた係活動も、きびきびとした動きで、すばらしい姿を見せてくれました。先輩たちの姿にあこがれを持ち「今度は自分たちががんばるぞ。」というよい流れを感じることができました。すばらしい東小の伝統です。